令和8年度あお空サービス評価アンケート

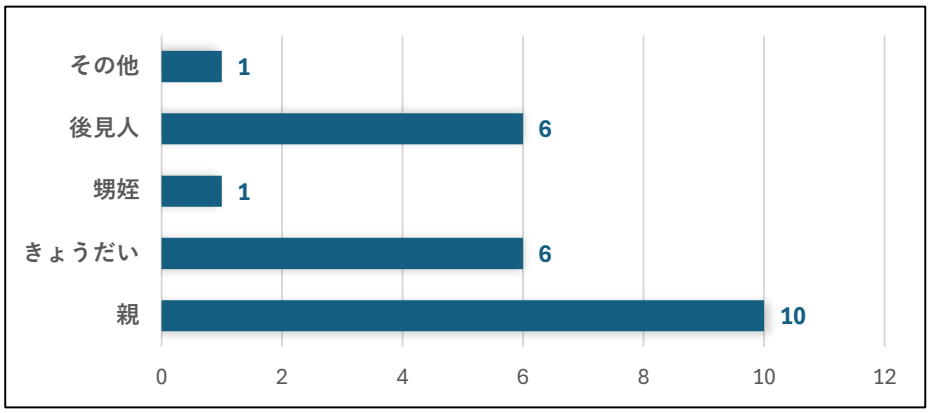
皆様におかれましては、日頃より当施設の運営および支援活動に温かいご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

このたび、ご利用者のご家族、後見人の皆様を対象に実施いたしました「令和8年度 あお空サービス評価アンケート」の集計・分析がまとまりましたので、以下の通りご報告申し上げます。

お忙しい中、ご回答・貴重なご意見をお寄せ　いただきました皆様に、深く感謝申し上げます。

●本人とのご関係

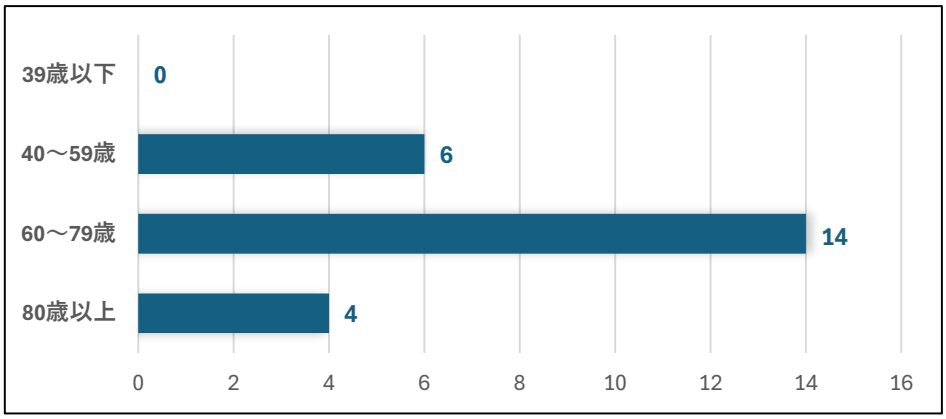
親	きょうだい	甥姪	後見人	その他
10	6	1	6	1



対象者の構成をみると、「親」が10名（41.7%）と最も多く全体の約4割を占めています。次いで「きょうだい」および「後見人」がそれぞれ6名（25.0%）と続いています。

●ご年齢層

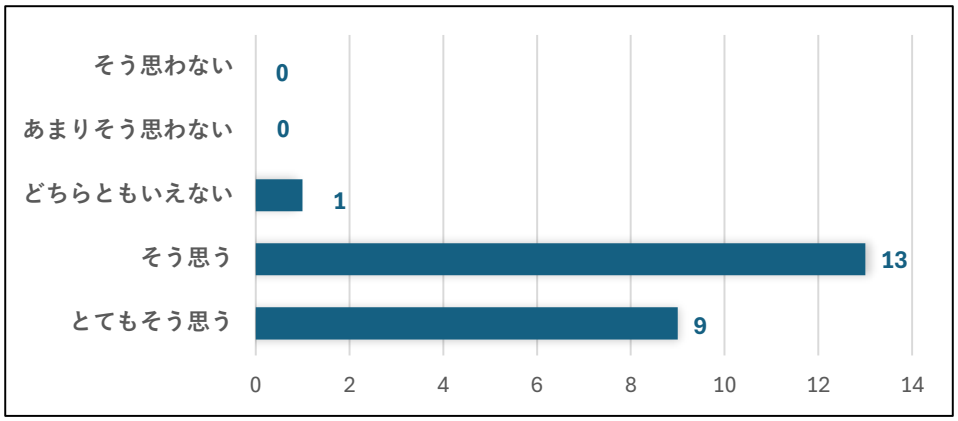
80歳以上	60～79歳	40～59歳	39歳以下
4	14	6	0



回答者の年齢構成をみると、「60～79歳」が14名（58.3%）と最も多く、半数以上を占めています。次いで「40～59歳」が6名（25.0%）、「80歳以上」が4名（16.7%）となり60歳以上の高年齢層を合わせると全体の75.0%（18名）に達しています。

1．生活や支援内容について、安心して任せられると感じますか？

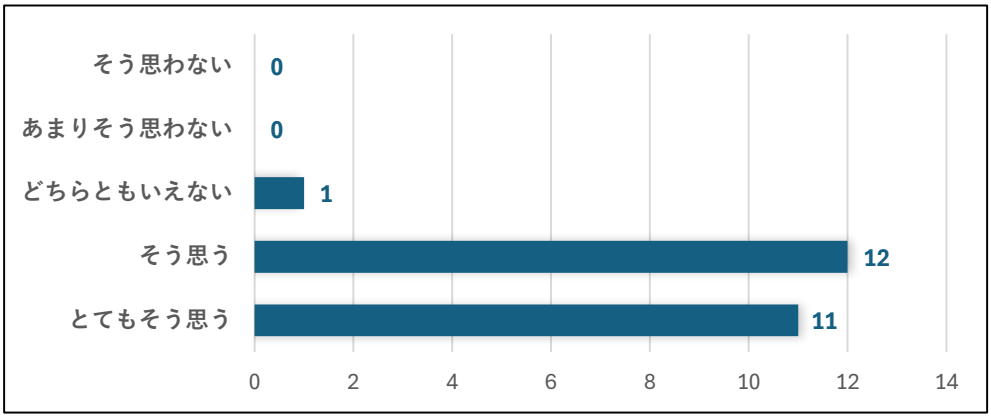
とてもそう思う	そう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない
9	13	1	0	0



「とてもそう思う」（39.1%）と「そう思う」（56.5%）を合わせた肯定的な回答は95.7%（22名）にのぼり、大半の回答者が生活や支援内容に対して安心して任せられると感じていることがうかがえます。

2．職員の接遇（言葉や応対）は、丁寧だと感じますか？

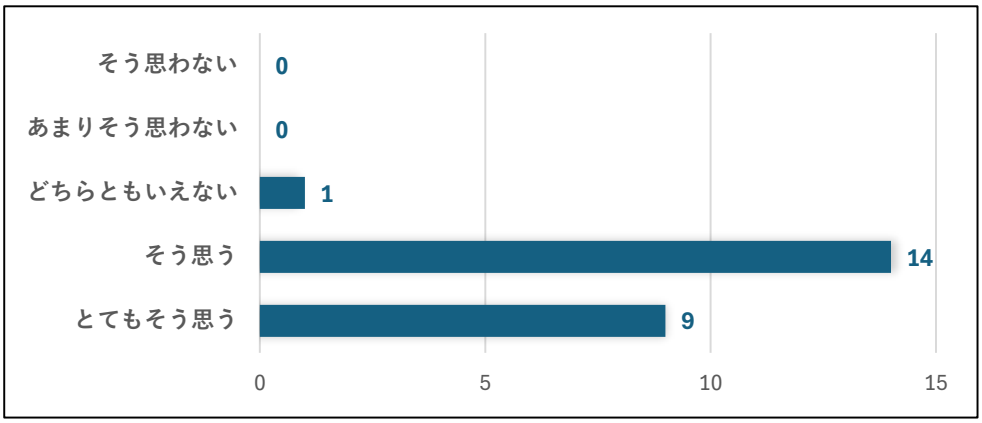
とてもそう思う	そう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない
11	12	1	0	0



「とてもそう思う」（45.8%）と「そう思う」（50.0%）を合わせた肯定的な評価が95.8%（23名）を占めており、職員の言葉遣いや応対に関して高い満足度と信頼が得られていることがうかがえます。

3．急な体調変化や緊急時に迅速かつ丁寧な対応がなされていると感じますか？

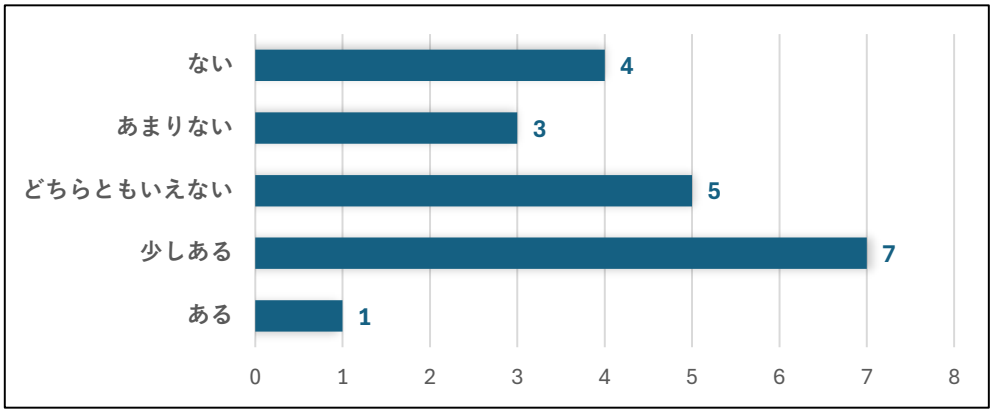
とてもそう思う	そう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない
9	14	1	0	0



「とてもそう思う」（37.5%）と「そう思う」（58.3%）を合わせた肯定的な評価は95.8%（23名）にのぼり、急な体調変化や緊急時における初期対応の迅速さ・丁寧さに対して、大変高い評価と安心感が得られています。

4．ご自身が身元引受人、または後見にであることに、不安や困りごとはありますか？

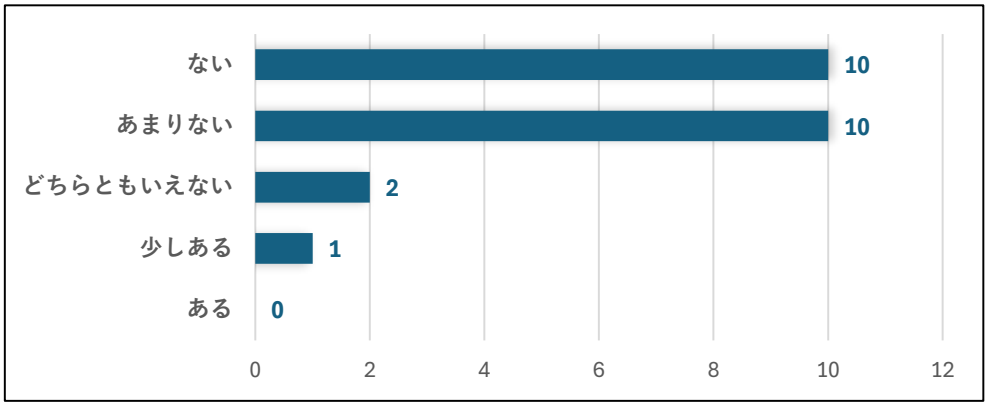
ある	少しある	どちらともいえない	あまりない	ない
1	7	5	3	4



身元引受人や後見人としての立場に対し、「ある」（5.0%）と「少しある」（35.0%）を合わせた40.0%（8名）が不安や困りごとを感じていると回答しました。一方、「あまりない」「ない」を合わせた回答は35.0%（7名）、「どちらともいえない」が25.0%（5名）となっており、回答者の意見が比較的分散する結果となりました。支援者・後見人としての将来的な役割や負担感に関する個別の悩み・ニーズに対する、丁寧な相談対応や継続的な関わりが求められます。

5．施設からの連絡、書類のやりとりについて、負担に感じることがありますか？

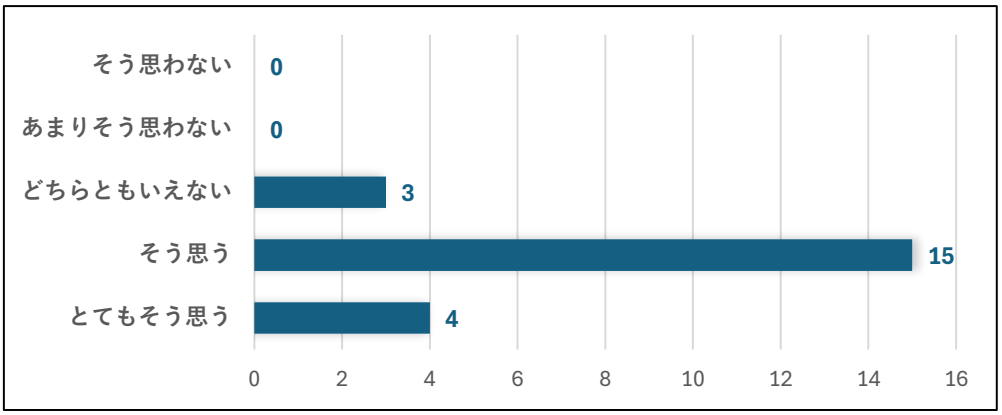
ある	少しある	どちらともいえない	あまりない	ない
0	1	2	10	10



「あまりない」（43.5%）と「ない」（43.5%）を合わせた回答が87.0%（20名）を占めており、大多数の保護者・後見人にとって連絡や書類手続の頻度・方法はおおむね適切であると捉えられています。一方、「少しある」との回答も1件（4.3%）見られるため、引き続き負担軽減に向けた丁寧な案内や様式の工夫が望まれます。

6．支援内容だけでなく、理念や運営体制が家族、後見人として安心できるものですか？

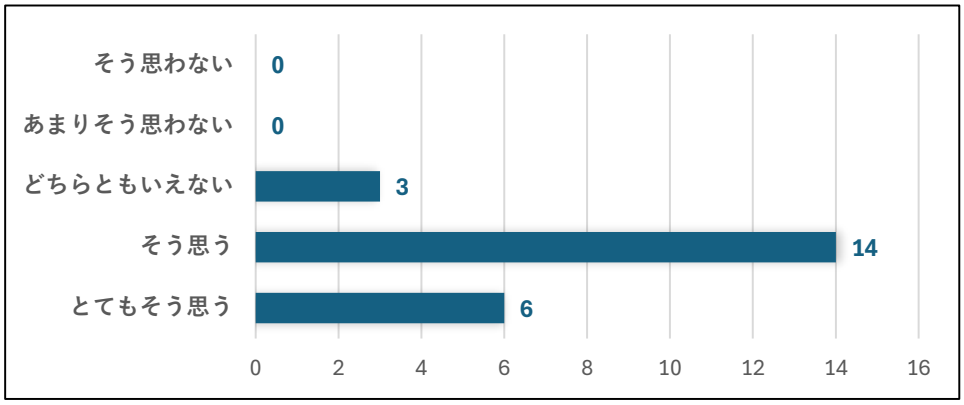
とてもそう思う	そう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない
4	15	3	0	0



「とてもそう思う」（18.2%）と「そう思う」（68.2%）を合わせた肯定的な評価は86.4%（19名）にのぼり、日常の支援内容のみならず施設の方針や理念、運営体制全般に関してもご家族・後見人から高い安心感と信頼を得ていることがうかがえます。「あまりそう思わない」「そう思わない」という否定的な回答は0件（0.0%）でした。なお、「どちらともいえない」との回答が3件（13.6%）みられるため、今後も事業方針や取組状況に関する情報発信に努めることが望まれます。

7．職員の育成や体制づくりに、組織としての工夫や配慮がされていると感じますか？

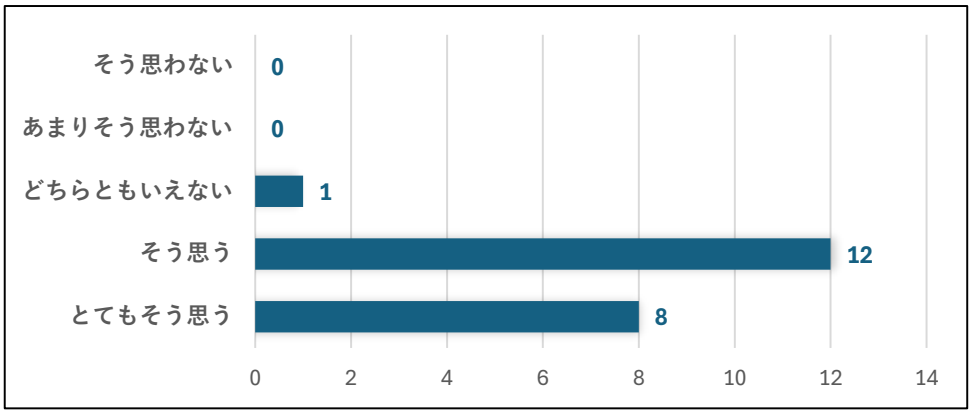
とてもそう思う	そう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない
6	14	3	0	0



「とてもそう思う」（26.1%）と「そう思う」（60.9%）を合わせた肯定的な評価は87.0%（20名）に達しており、職員の育成方針や質の高い支援体制づくりに向けた組織的な取組・工夫に対して、多くのご家族・後見人から評価されていることが分かります。「あまりそう思わない」「そう思わない」という否定的な回答は0件（0.0%）でした。なお、「どちらともいえない」が3件（13.0%）見られるため、今後も人材育成や組織体制に関する積極的な広報・情報共有が望まれます。

8．施設から提供される情報（説明や報告）は、分かりやすく、理解できる内容ですか？

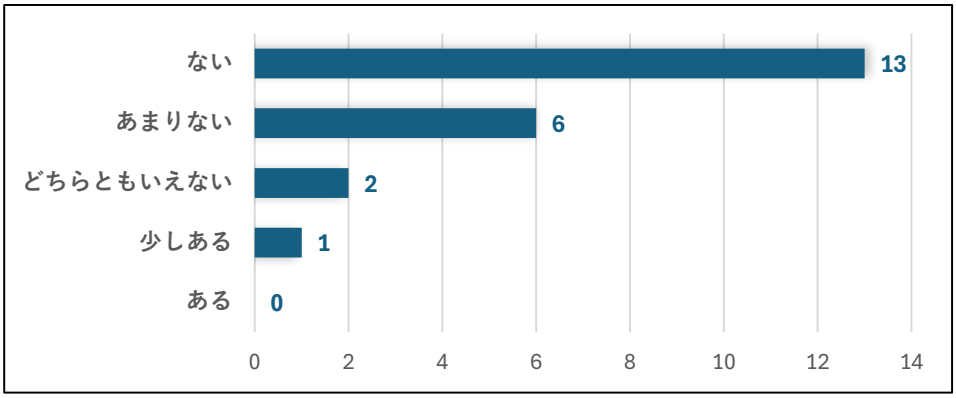
とてもそう思う	そう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない
8	12	1	0	0



「とてもそう思う」（38.1%）と「そう思う」（57.1%）を合わせた肯定的な評価は95.2%（20名）にのぼり、施設からの各種連絡や説明・報告内容の分かりやすさにおいて、大変高い評価と理解が得られています。

9．関連文書や連絡方法を改善して欲しいと感じることはありますか？

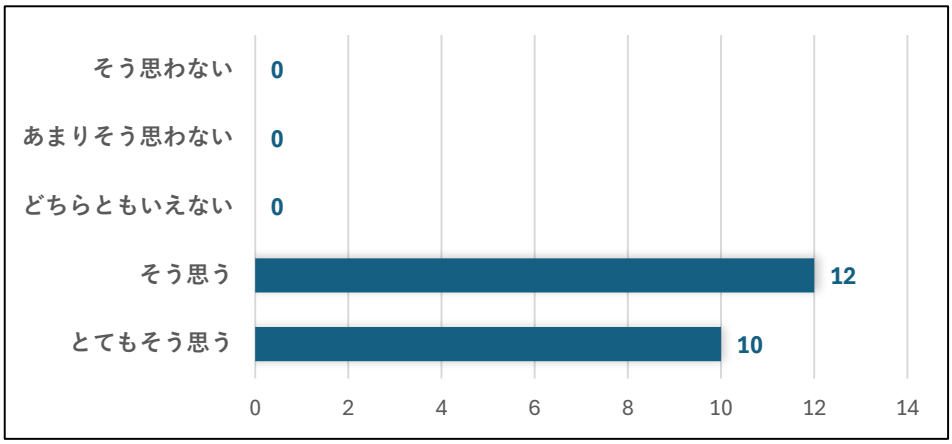
ある	少しある	どちらともいえない	あまりない	ない
0	1	2	6	13



「あまりない」（27.3%）と「ない」（59.1%）を合わせた回答が86.4%（19名）を占めており、現在の関連文書の様式や連絡方法に対して概ねご満足・ご納得いただいていることがうかがえます。

10.ご相談、お問い合わせに際し、速やかかつ丁寧に対応していると感じますか？

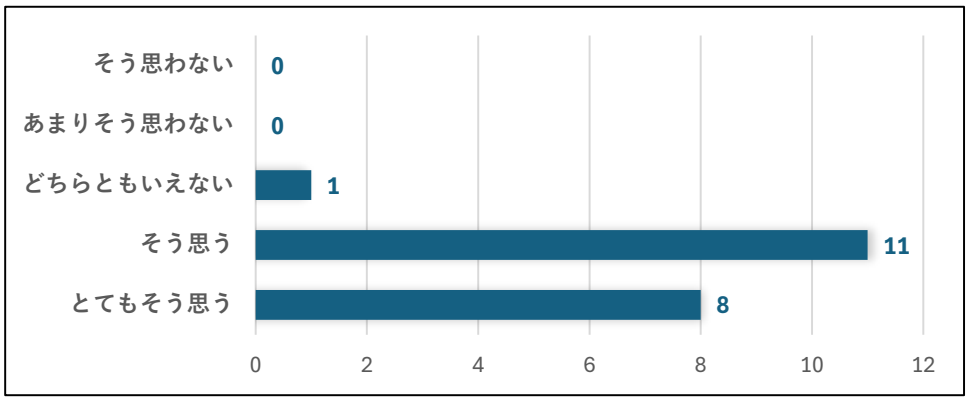
とてもそう思う	そう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない
10	12	0	0	0



「とてもそう思う」（45.5%）と「そう思う」（54.5%）を合わせた肯定的な回答が100%（22名）となり、全員から高い評価を得る結果となりました。日頃の相談や問い合わせに対する迅速かつ丁寧なコミュニケーション・レスポンスの良さに対し、ご家族・後見人から非常に強い信頼が寄せられていることが分かります。

11．地域との交流や災害・感染症対策など、施設の取り組みに信頼感がありますか？

とてもそう思う	そう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない
8	11	1	0	0



「とてもそう思う」（40.0%）と「そう思う」（55.0%）を合わせた肯定的な評価は95.0%（19名）にのぼり、地域交流や防犯・防災・感染症対策をはじめとする危機管理・リスクマネジメントの取り組みに対して、大変高い信頼が寄せられていることが分かります。

管理者所見と今後の方向性

今回のアンケート調査を通じ、日頃の支援や従業員の接遇、緊急時における迅速な対応に対して、ご家族・後見人の皆様から大変温かく、かつ大きな信頼をお寄せいただいていることを再認識でき、従業員一同、深く感謝申し上げます。

一方で、身元引受人・後見人としての不安や、自由記述に込められた親亡き後の生活、帰宅の継続性に対するご不安は、施設として極めて重く受け止めるべき重要なテーマであると認識しております。

今後は、単なる「日中の生活・活動の場」にとどまらず、ご家族の世代交代や将来の生活変化に寄り添うパートナーとしての役割を一層強化してまいります。

具体的には、以下の3点を今後の取組として推進いたします。

①「将来の安心」を支える個別の相談・伴走支援の強化

ご家族の高齢化に伴う帰宅の困難や「親亡き後」の権利擁護・生活設計の課題に対し、相談支援専門員、地域の相談機関、行政、司法など専門機関と密に連携いたします。またご家庭ごとの将来像に早い段階から一緒に向き合い、長期的な視点で安心して生活を継続できるよう、個別相談などを受け付けるなど、伴走型支援の体制を整えます。

②連絡のプロセスの徹底と情報共有の推進

医療機関受診時の連絡プロセスに関するご不安の声を真摯に受け止め、緊急時の受診後の連絡の手順を再周知し、ご家族にご心配をおかけしない連絡体制を整えます。

また、訪問歯科のケアの進捗、感染症対策や防災対策など、日頃のケアから有事の際の取り組みなどの見えにくい情報を発信し、連携の質を高めていきます。

③人材開発と育成の透明化

職員の人数変化へのご心配に対し、質の高い支援が保てるよう、採用と定着に向け、組織体制の再構築に努めていきます。また、研修や各種取り組みへの参画の機会を設け、広報紙などを通じて情報発信をすすめていきます。

障害者支援施設あお空
管理者　林田雅文

調査概要

対象	施設入所を利用されている方の家族、後見人
調査期間	令和8年9月10日～9月28日
回答数	24件
回答率	68.5%